愛情点検

●長年ご使用の除湿機の点検をぜひ！

このようなことはありませんか？

- ●コゲ臭いにおいがする。電源コード、プラグが異常に熱い。
- ●運転音が異常に高くなる。
- ●漏電しゃ断器がひんぱんに落ちる。
- ●その他の異常や故障がある。

▶ 運転を停止し、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。
費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。

お客様メモ

購入年月日・購入店名を記入しておいてください。サービスを依頼されるときに便利です。

お買い上げ日	年　月　日	形名	RD-1060PK
購入店名	電話　（　　）		

株式会社 日立製作所

〒105-8430 東京都港区西新橋2-15-12
電話（03）3502-2111

<RD-1060PK©>

HITACHI

日立除湿機

取扱説明書

RD-1060PK形

もくじ

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになった後は、保証書と共に大切に保存してください。

はじめに

この除湿機は、一般家庭を対象とした除湿を目的としたものです。
食品・精密機器・美術品・医薬品等の保存など特殊用途には使用しないでください。

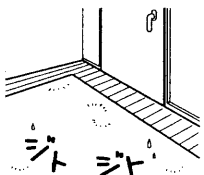
こんなときに便利です

有効にご活用ください。

室内で衣類を乾燥するとき。

天井や壁に露がついたり、カビが生えるとき。

畳やカーペットがジトジトするとき。

衣類や革製品にカビやシミができるとき。

たんすの引き出しが開けにくくなったとき。中の衣類が湿っぽいとき。

ピアノの音が狂う。キーが重い。

押し入れの中が湿っぽく、乾燥させたいとき。

CD・本・カメラなどの保存に。

安全上のご注意

●ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は、いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

■表示と意味は、次のようになっています。

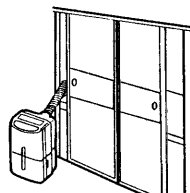
⚠警告……	誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。
⚠注意……	誤った取り扱いをした時に、状況によっては重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。

■図記号の示す意味は、次のとおりです。

	禁止を表わします。		水をかけたり、濡らしたりしないでください。
	電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。		必ず守っていただく行為を表わします。

●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保存してください。

⚠注意

据え付け上の注意事項

水平で丈夫な場所で使用してください。
ご使用中に除湿機が倒れると、内部の水が室内にこぼれて家財などを濡らしたり感電や漏電火災の原因になることがあります。
厳守
0.5cm以下

押し入れ・家具の隙間など狭い場所で使用しないでください。
風通しが悪くなり、発熱・発火の原因になることがあります。

禁止

水のかかりやすい場所で使用しないでください。
感電や漏電火災の原因になることがあります。

禁止

油・可燃性ガスの漏れる恐れのある場所への設置は行わないでください。
万一漏れて除湿機の周囲に溜まると、発火や爆発の原因になることがあります。
GAS
禁止

除湿機の上に花瓶など水の入った容器を載せないでください。
除湿機内部にこぼれて電気絶縁が劣化し、感電や漏電火災の原因になることがあります。
禁止

屋内専用です。直射日光の当たる場所・雨風の当たる場所で使用しないでください。
過熱や感電・漏電火災の原因になることがあります。

禁止

美術品や学術資料などの保存等、特殊用途には使用しないでください。
保存品の品質低下の原因になることがあります。
禁止

除湿機の吹出口からは使用条件により約70℃の温風が出る場合があります。熱影響を受けるものは除湿機の吹出口、スポット乾燥ホース吹出口近辺には置かないでください。
変形・変色の原因になります。
禁止

連続排水する場合は、排水ホースの周囲が氷点下にならないようにしてください。
排水ホース内部の水が凍結し、除湿機内部の水が室内にこぼれて家財などを濡らす原因になることがあります。
厳守

連続排水する場合は排水ホースの折れ曲がり・落差などに注意し、確実に排水するように配管してください。
内部の水が室内にこぼれて家財などを濡らす原因になることがあります。

厳守

安全上のご注意（つづき）

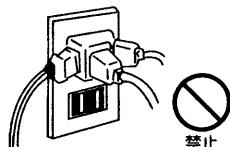
ご使用の前に

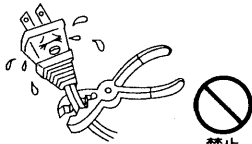
使用上の注意事項

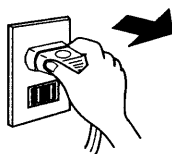
⚠警告

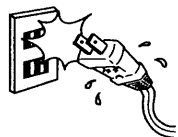
電源プラグは、ホコリが付着していないか確認し、ガタつきのないように刃の根元まで確実に差し込んでください。
ホコリが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。

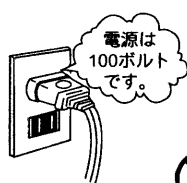
厳守

電源コードは、途中で接続したり延長コードの使用や他の電気器具とのタコ足配線をしないでください。
感電や発熱・火災の原因になります。

禁止

電源コードは、破損させたり加工したりしないでください。
感電や火災の原因になります。
電源コードは、重いものを載せたり、加熱したり、引っ張ったりすると破損の原因になります。

禁止

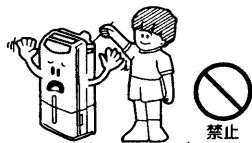
電源プラグを抜いて除湿機の停止をしないでください。
感電や火災の原因になります。

禁止

濡れた手で電源プラグを持たないでください。
感電の原因になります。

禁止

定格電圧（単相100V）以外で使わないでください。
定格電圧以外で使用すると、感電や火災の原因になります。

禁止

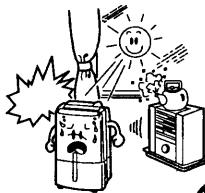
電源コードを極端に折り曲げないでください。
感電や漏電火災の原因になることがあります。

禁止

空気の吹出口や吸込口に指や棒および紙等燃えやすい物を絶対に入れないでください。
内部でファンが高速回転しておりますので、けがの原因になります。また、ヒーターが発熱しておりますので、やけどや発火の恐れがあります。

禁止

発熱器具の近くに置かないでください。
樹脂部分が変形したり、着火する恐れがあります。

禁止

使用上の注意事項

⚠注意

電源プラグを抜くときは、コードを持って抜かないでください。
電源コードを引っ張って抜くと、芯線の一部が断線して発熱・発火の原因になることがあります。

禁止

掃除をするときは必ず運転を停止し、電源プラグも抜いてください。
内部でファンが高速回転しておりますので、けがの原因になることがあります。

プラグを抜く

シーズンオフなど長期間ご使用にならない場合は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。
感電や漏電火災の原因になることがあります。

プラグを抜く

除湿機からの風が直接あたるところに燃焼器具を置かないでください。
燃焼器具が不完全燃焼をおこし、中毒になる恐れがあります。

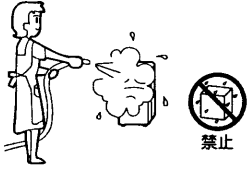
禁止

空気の吹出口や吸込口を布などでふさがないでください。
風通しが悪くなり,発熱･発火の原因になることがあります。

禁止

除湿機の上に乗ったり、腰掛けたりしないでください。
落下・転倒などによりけがの原因になることがあります。

禁止

除湿機を水洗いしないでください。
感電の原因になることがあります。

禁止

移動するときは必ず運転を停止し、水受容器の水を捨ててください。
水受容器の水が除湿機内や室内にこぼれて家財などを濡らしたり、感電や漏電火災の原因になることがあります。

厳守

無人でシーズンを連続してご使用になる時は、定期的に点検をしてください。
過熱や漏水の原因になることがあります。

厳守

除湿機の周囲温度が氷点下になる場合は、水受容器に水を入れたままにしないでください。
水が凍って水受容器が割れて漏水の原因になることがあります。

禁止

修理時の注意事項

⚠警告

異常時（焦げ臭いなど）は、運転を停止して電源プラグを抜き、お買上げの販売店または☞㉖ページの「お客様ご相談窓口」にご相談ください。
異常のまま運転を続けると故障や感電・火災の原因になります。

プラグを抜く

修理は、ご自身で行わないでください。
修理は、必ずお買上げの販売店または☞㉖ページの「お客様ご相談窓口」に依頼してください。

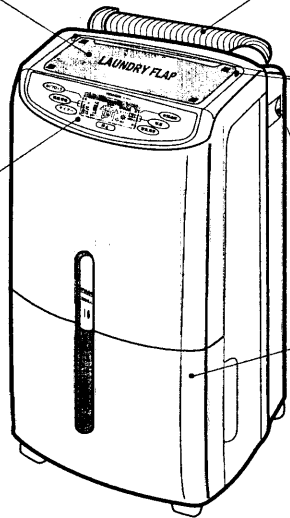
厳守

ご使用の前に

各部の名称と働き

前面側

■ランドリーフラップ
（空気吹出口）
除湿した乾いた空気を吹き出します。ランドリーフラップで、“前方吹き”“上吹き”“後方吹き”の三方向に切り換えられます。
（☞●ページ）

■操作部

■スポット乾燥ホース
カビブロック運転時や押入れ、下駄箱等の乾燥時にお使いください。
（☞⑬ページ）

■靴乾燥スタンド取付穴
別売品の靴乾燥スタンドを取付けるときに使用します。（☞㉖ページ）

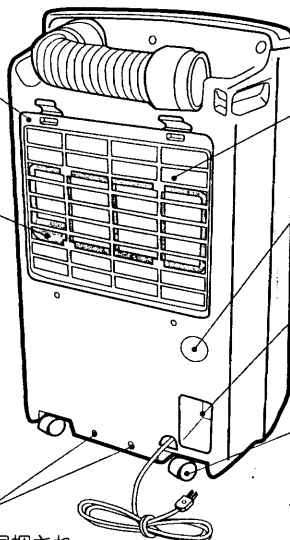
■取っ手（左右2カ所）
段差、階段等の移動にお使いください。（☞●ページ）

■水受容器
除湿水がたまります。満水になると自動的に運転が止まります。除湿水の量がひと目でわかります。
（☞●ページ）

背面側

■エアフィルター
空気中の大きなチリ、ホコリを取り除きます。
（☞●ページ）

■空気清浄フィルター
空気中の細かいホコリ·たばこの煙·においなどを取り除きます。同梱してありますから、エアフィルターにセットしてください。
（セットのしかたは☞●ページ）

■転倒防止用足取付穴
別売品の靴乾燥スタンドに同梱されている転倒防止用足を取付けるときに使用します。（☞●ページ）

■空気吸込み口
部屋の湿った空気を吸い込みます。

■排水ホース取出口
連続排水を行う場合にお使いください。（☞●ページ）

■コードボックス
電源コードの収納にご利用ください。

■キャスター
室内の移動時にご利用ください。
（☞●ページ）

操作部

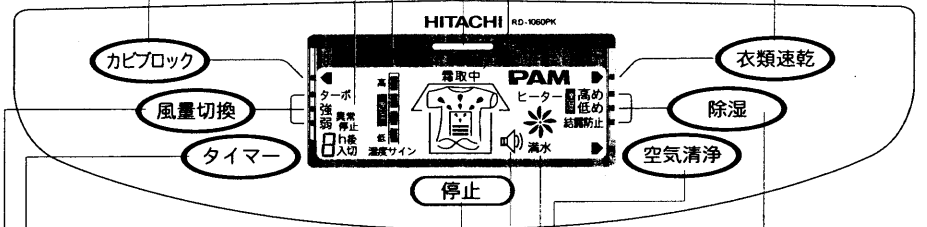
湿度サイン表示
室内（除湿機の空気吸込み口周辺）の湿度の目安を表します。

異常停止表示 （☞●ページ）
本体内部が異常になった場合、安全のため運転を停止し、点滅表示します。また、運転ランプも点滅します。

カビブロックスイッチ （☞●ページ）
スポット乾燥ホースを使用し、小スペース空間の除湿を行います。尚、1日1回の周期で2時間の自動運転を行います。

運転ランプ
運転中は点灯します。入タイマー設定中は点滅し、設定完了後は消灯します。

霜取中表示
霜取りを行っているとき表示画面を消灯させ「霜取中」の表示をします。（運転ランプ点灯）

衣類速乾スイッチ （☞⑭ページ）
最大風量で“除湿運転”とヒーターの併用運転を行います。
尚、自動的に切タイマー（9時間）が設定されます。

タイマースイッチ （☞●〜●ページ）
運転の開始または停止時間の設定が1〜9時間まで行えます。

風量切換スイッチ
各運転モードで風量が切り換わります。（カビブロック運転は除く）
- 衣類速乾運転時は
  “ターボ”と“強”の切り換えです。
- 除湿、空気清浄運転時は
  “強”と“弱”の切り換えです。

停止スイッチ
各運転モードの停止、タイマーの解除を行います。また、満水ブザーの設定、解除を行います。（☞●ページ）

除湿スイッチ （☞●ページ）
1回押すごとに“高め”“低め”“結露防止”の順に運転が切り換わります。

空気清浄スイッチ （☞●ページ）
送風運転のみを行います。

満水表示
水受容器が満水になると液晶表示画面を消灯させ「満水」の表示をします。（運転ランプ消灯）

満水ブザー表示
設定中は、満水になると「満水」表示とともに、ブザーが鳴ります。
（工場出荷時は満水ブザー設定状態です。）（☞●ページ）

※スイッチを押すとブザーが「ピッ」と鳴ります。

運転の前に知っておいていただきたいこと

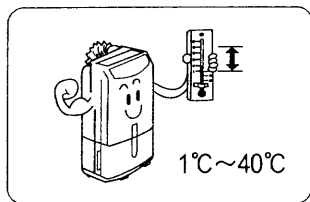
■以下の項目をよくお読みいただき、範囲外の使用はさけてください。
■除湿機には、冷房能力はありません。むしろ、運転中に熱を発生しますのでお部屋の温度が約1℃～2℃上がります。
■除湿機の据え付けは、映像の乱れ、雑音防止のためテレビやラジオ、ラジオのアンテナから1m以上離してください。

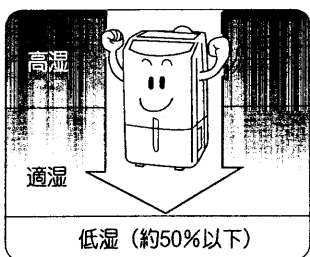
1 お使いになれる部屋の広さは、右の表が目安です。

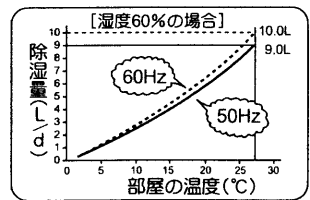
除湿可能な部屋の広さは、住宅構造や洋室・和室の違いなどによっても異なりますが、右の表を目安にお使いください。

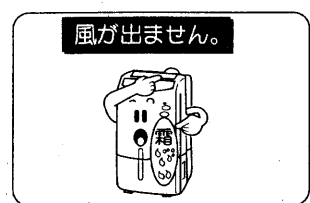
50Hz地区	11～23畳(19～38㎡)	以下
60Hz地区	13～25畳(21～42㎡)	以下

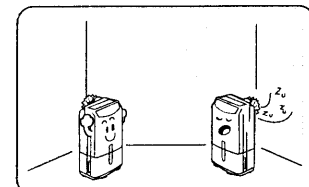
2 運転可能な部屋の温度は1℃～40℃です。ただし、弱運転、カビブロック運転、スポット乾燥運転 (☞●ページ) の場合は1℃～30℃です。

1℃以下では、除湿した水が凍り付くため除湿できません。運転可能温度範囲をこえてお使いになりますと、除湿機内の温度が上昇し、無理な運転を避けるため、保護装置が働いて、運転が停止する場合がありますので運転可能温度範囲内でお使いください。

3 特に低湿度（約50%以下）に保ちたい場合は、適しません。

この除湿機は、日常生活に支障をきたす湿気（湿気の害・不快感など）を取り除くためと、室内での衣類の乾燥などを行うためのものです。特に低湿度に保ちたい場合は適しません。また、貴重品の保管にご使用になる場合は、ご希望の湿度に維持できるかどうか、よく確かめてからお使いください。

4 除湿量は部屋の温度によっても変わります。

湿度が低くなるにつれて、除湿量は図のように少なくなります。

5 霜取り中（液晶表示部に「霜取中」表示）は風が出ません。

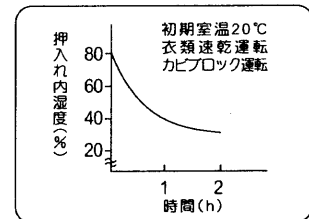
部屋の温度が約18℃以下になると、冷却器に霜が付き、霜取り運転を行います。
霜取りの頻度は、そのときの温度と湿度によっても異なりますが、約1時間～2時間に1回、1回の霜取り時間は約5分～15分です。

6 同室で2台を同時運転すると除湿水量に差が出ます。

運転切換の"高め""低め"運転では同じ運転モードで運転を行っても湿度を感知する湿度センサーの働きが低い方の除湿機が優先して運転するため、一定時間後の除湿水量に差が生じます。

7 衣類速乾運転の乾燥時間は右の表が目安です。

右の表は2坪の脱衣室を使って、家庭用洗濯機で5分間脱水した衣類を衣類速乾運転で乾燥させるのに必要な時間の目安です。部屋が広く、周囲温度が低くなるほど乾燥時間は長くなります。通常の6畳～8畳の部屋を使用して衣類乾燥をするときは、乾燥時間は長くなります。

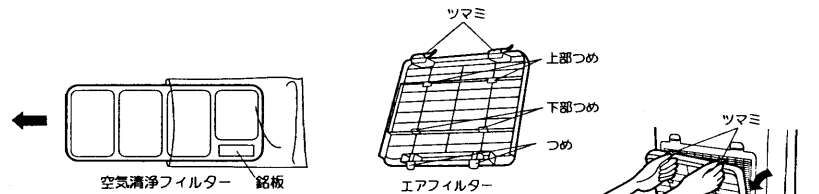
		衣類速乾運転 初期室温 20℃
Yシャツ	2枚	約80分
Tシャツ	6枚	
パジャマ	1枚	
タオル	3枚	
くつ下	2枚	
合計	約2kg	

8 スポット乾燥ホースによる乾燥時間は右の表が目安です。

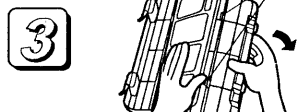
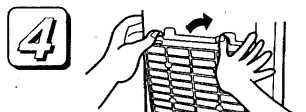
右の表はスポット乾燥ホースを押入れに入れて衣類速乾、カビブロック運転で、押入れ内の湿度を下げるのに必要な時間の目安です。

お使いになる前に

■この除湿機は、部屋の空気をきれいにする空気清浄フィルター付きです。同梱の空気清浄フィルターをセットしてください。
■空気清浄運転以外の各運転モードでも、空気清浄フィルターの働きによりチリ、ホコリ、たばこの煙、においを取り除いています。
■空気清浄運転は送風運転のみを行いますので、空気清浄機としてもお使いいただけます。
空気清浄フィルターの有効期間は約6カ月です。交換用フィルターはお買い上げになった販売店にお問い合わせください。(有効期間☞㉖ページ)(別売品☞㉖ページ)
※空気清浄フィルターは一酸化炭素や有毒ガスを除去する効果はなく、換気扇がわりに使うことは出来ません。
■水受容器が正しく入っていることを確かめてから運転してください。水受容器が正しく入っていないときは、「満水」表示が点滅するとともに、満水ブザーが鳴り、運転しません。また、輸送中の衝撃で、満水時の自動停止装置が働いた状態になっているときがあります。このようなときは、運転しませんので水受容器を取り外し、正しく入れ直してください。

空気清浄フィルターをセットしてください。

●同梱している空気清浄フィルターは、効果を長持ちさせるためポリエチレンの袋に入れ密封しています。ハサミ等で開封して取り出してください。

1. エアフィルターのツマミを下に押しながら、手前に引いて取り外します。

2. エアフィルターの上部つめに空気清浄フィルターをしっかりと差し込みます。

3. エアフィルターの下部つめの裏側を少し押し、矢印の方向に軽く曲げます。空気清浄フィルターを下部つめに確実にはめ込んでください。

4. 空気清浄フィルターをつけたエアフィルターの下側にあるつめを、本体に掛けます。ツマミを下に押しながら本体に取り付けます。

空気清浄フィルターの使用開始日を銘板の日付部にボールペンで記入してください。

運転のしくみ

⊘禁止

●**衣類速乾運転、"結露防止"運転、カビブロック運転、スポット乾燥運転**を停止させたときは、ヒーターを冷却するため運転停止後、約30秒間送風運転を自動的に行いますので、その間は電源プラグをコンセントから抜かないでください。
●**スポット乾燥運転**は、衣類速乾運転とし、風量は"ターボ"以外で運転しないでください。保護装置が働くことがあります。

衣類速乾運転のしくみ

運転の種類	このようなときに	運転のしくみ
衣類速乾	衣類などを乾かすとき	●衣類を乾かすのに効果的な除湿運転にヒーターを併用した運転を行います。 ●衣類は周囲の温度が高いほど早く乾くため、脱衣所等の小部屋で運転した方が室温が上がり効果的です。

※夏場など、室温の高い場合や吹出空気温度が約70℃を超える場合は、保護のためヒーターは自動的に停止し、除湿運転または送風運転となります。

カビブロック運転のしくみ

■ランドリーフラップを閉じ、付属のスポット乾燥ホースを取り付け、押し入れ、クローゼット、下駄箱等の小スペースに使用してください。

運転の種類	このようなときに	運転のしくみ
カビブロック	押入れ，クローゼット、下駄箱等の小スペースのカビの発生を抑制したいとき	●除湿運転にヒーターを併用した運転を行います。 ●自動的に1日1回の周期で約2時間運転し、その後運転を停止します。これを最初に運転した時刻から24時間毎に繰り返し運転します。(約2時間運転後に「ピッピッピッ」とブザー音を3回鳴らしてお知らせします。) 約2時間運転 → 停止 → 約2時間運転 → 停止 … 24時間 / 24時間

■お知らせ
●小スペースの条件やカビの種類によっては、カビが発生する場合があります。
●すでに発生しているカビを取り除くことはできません。
●カビブロック運転は、入タイマー、切タイマーの設定はできません。
●カビブロック運転の停止時から、約30秒間送風運転を行います。
●カビブロック運転の停止と同時に満水になると「ピッピッ…」とブザー音が重なって不規則に鳴る場合がありますが、故障ではありません。
●カビブロック運転中に満水になると「ピッピッ…」とブザー音が5回鳴りますので、水受容器の水を捨てて再度セットしてください。運転を再開します。
●満水のまま放置しますと、そのままカビブロック運転のタイマーは継続しますが、運転は停止します。カビブロック運転の有効時間を確保するために、満水時は速やかに排水をおこなってください。
●カビブロック運転は風量切り換え機能はありません。
※夏場など、室温の高い場合や吹出空気温度が約70℃を超える場合は、保護のためヒーターは自動的に停止し、除湿運転または送風運転となります。
※カビブロック運転を行っているときは、液晶表示部の湿度と、実際の湿度が大きく異なる場合があります。
※スポット乾燥ホースを使用すると、循環風量が減少するので、除湿効果は通常に比べ、極度に低下します。
※部屋の温度が30℃を超えると除湿機内の温度が上昇し、無理な運転を避けるため、保護装置が働いて、運転が停止する場合があります。
※停止スイッチを押したり、電源プラグを抜いたりしますと、カビブロック運転は無効となります。
※満水ブザーを解除しますと、同時にカビブロック運転終了時のブザー音も解除されます。

運転のしくみ（つづき）

除湿運転のしくみ

運転の種類	このようなときに	運転のしくみ
高　め	快適な湿度を保ちたいとき	●部屋の湿度を約60%に自動的にコントロールします。 ●適湿状態を保つため、除湿運転と送風運転のみを繰り返します。
低　め	快適な湿度を保ちたいとき	●部屋の湿度を“高め”より約10%下げた、約50%に自動的にコントロールします。 ●低湿状態を保つため、除湿運転と送風運転のみを繰り返します。
結露防止	冬の明け方、部屋の結露を抑えたいとき	●除湿運転にヒーターを併用した連続運転を行います。 ●部屋の温度が約18℃以上になるとヒーターが切れ、除湿運転のみとなります。

※“高め”“低め”運転時、部屋の窓やドアの開閉による湿度の浸入、在室人数、部屋の条件によっては、設定湿度にならない場合があります。
※結露防止運転時、夏場など、室温の高い場合や吹出空気温度が約70℃を超える場合は、保護のためヒーターは自動的に停止し、除湿運転のみとなります。

空気清浄運転のしくみ

運転の種類	このようなときに	運転のしくみ
空気清浄	少ない電力でホコリやにおいを取り除きたいとき	●除湿運転をせず、送風運転のみを行います。

風量切換のしくみ

運転の種類	このようなときに	運転のしくみ
ターボ	急いで衣類を乾かしたいとき	●衣類速乾運転のみ切り換え可能です。 ●最大風量で運転します。
強	急いで除湿したいとき	●風量を“強”で運転します。
弱	運転音を抑えて運転したいとき	●除湿運転、空気清浄運転のみ切り換え可能です。 ●風量を“弱”で運転します。 ●“強”運転よりいくぶん能力は低下します。

※“強”“弱”運転では、夏場など室温の高い場合、本体機械を保護するため“ターボ”に自動的に切り換わる場合があります。
※カビブロック運転は風量切り換え機能はありません。

タイマーのしくみ

運転の種類	このようなときに	運転のしくみ
入タイマー	お好みの時間に運転を開始したいとき	●運転停止中のみ設定できます。 ●カビブロック運転以外の全ての運転モードに対し、設定した時間に運転を開始します。
切タイマー	お好みの時間に運転を停止したいとき	●カビブロック運転以外の全ての運転モードに対し、設定した時間に運転を停止します。

※カビブロック運転は入タイマー、切タイマーの設定はできません。
※入タイマー設定完了時と、満水時のブザー音が重なって鳴ることがありますが、故障ではありません。

スポット乾燥運転のしくみ

運転の種類	このようなときに	運転のしくみ
衣類速乾	押し入れ、クローゼット、下駄箱等の小スペースの湿気を取り除きたいとき	●ランドリーフラップを閉じて、スポット乾燥ホースを取り付けた、衣類速乾運転です。（風量は“ターボ”）

※夏場など、室温の高い場合や吹出空気温度が約70℃を超える場合は、保護のためヒーターは自動的に停止し、除湿運転または送風運転となります。
※スポット乾燥運転を行っているときは、液晶表示部の湿度と、実際の湿度が大きく異なる場合があります。
※スポット乾燥ホースを使用すると、循環風量が減少するので、除湿効果は通常に比べ、極度に低下します。
※部屋の温度が30℃を超えると除湿機内の温度が上昇し、無理な運転を避けるため、保護装置が働いて、運転が停止する場合があります。

運転のしかた

スポット乾燥ホースの取り付けかた

押し入れ等のスポット乾燥運転やカビブロック運転を行うときにご使用ください。
ランドリーフラップは閉じて運転を行ってください。

1. スポット乾燥ホースの「●」印と、吹出口の「■」印を合わせて、スポット乾燥ホースを挿入してください。

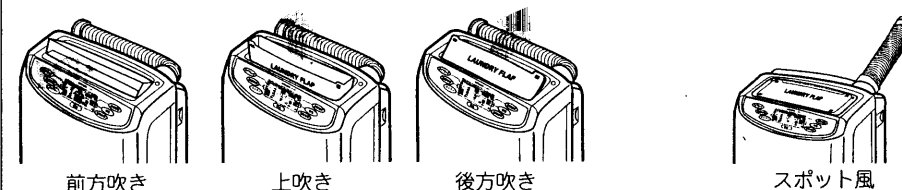
2. スポット乾燥ホースを挿入後、右方向に回転が止まるまで回して固定してください。

⚠**警告**　●スポット乾燥ホースを持って、除湿機を移動しないでください。除湿機が転倒し、ケガ等の原因になります。

ランドリーフラップの操作のしかた

ランドリーフラップ両端にある〓を押してください。少し立ち上げ、用途に応じて吹き出し方向をセットしてください。

●衣類速乾運転、除湿運転、空気清浄運転
前方吹き、上吹き、後方吹きにセットしてください。

●カビブロック運転、スポット乾燥運転
ランドリーフラップを閉じて使用してください。

前方吹き

上吹き

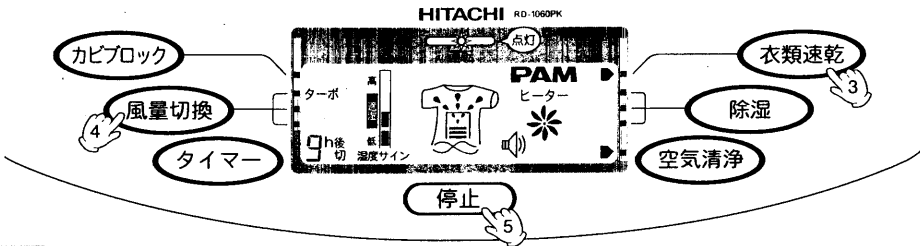
後方吹き

スポット風

※ランドリーフラップを閉じて運転を行っているときは、液晶表示部の湿度表示が実際の湿度と大きく異なることがあります。

運転のしかた（つづき）

衣類速乾運転

（表示例）衣類速乾運転、風量"ターボ"

1 電源プラグをコンセントに差し込む。
●電源プラグをコンセントに差し込むと、約10秒間　液晶表示部の全体を表示します。
「満水」表示が点滅し、運転ランプが消灯しているときは、水を捨てて水受容器を入れ直してください。

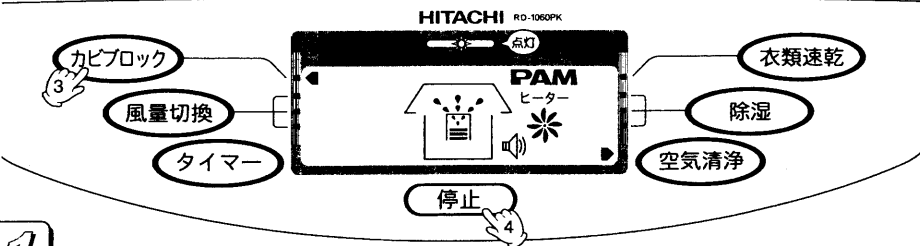
2 ランドリーフラップの風の吹き出し方向を操作する。（☞●ページ）

3 衣類速乾スイッチを押す。
●「運転ランプ」が点灯し、"9時間後切"にタイマーが自動的に設定されます。

4 風量切換スイッチを押す。
● "ターボ""強"の切り換えを行います。

5 停止スイッチを押す。
●ブザー設定時は、満水ブザー表示以外の液晶表示部はすべて消え、約30秒間送風運転を行います。

カビブロック運転

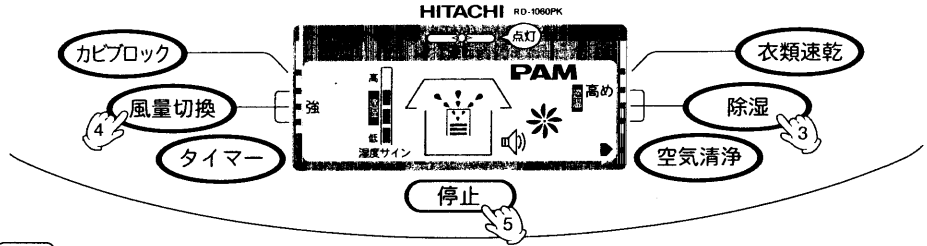
（表示例）カビブロック運転（2時間運転）

1 電源プラグをコンセントに差し込む。

2 スポット乾燥用ホースの先端を、除湿する箇所にセットする。（☞●ページ）
●ランドリーフラップを閉じ、スポット乾燥ホースを取り付けてください。

3 カビブロックスイッチを押す。
●「運転ランプ」が点灯し運転します。
●2時間運転を行った後、停止中は運転ランプおよび◀のみ点灯します。

4 停止スイッチを押す。
●ブザー設定時は、満水ブザー表示以外の液晶表示部は全て消え、約30秒間送風運転を行います。

除湿運転

（表示例）"高め"運転、風量"強"

1 電源プラグをコンセントに差し込む。

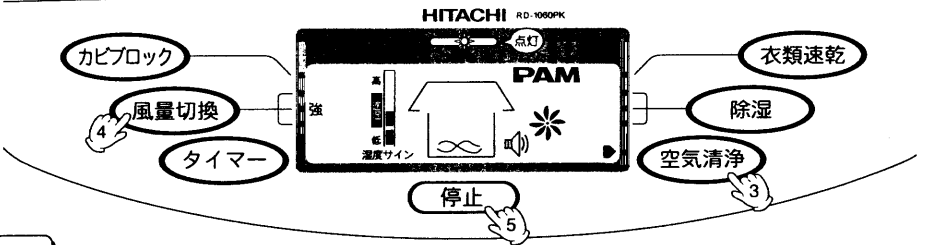
2 ランドリーフラップの風の吹き出し方向を操作する。（☞●ページ）

3 除湿スイッチを押す。
●「運転ランプ」が点灯し運転します。
●1回押すごとに、運転モードが"高め"→"低め"→"結露防止"の順に切り換わります。

4 風量切換スイッチを押す。
● "強""弱"の切り換えを行います。

5 停止スイッチを押す。
●ブザー設定時は、満水ブザー表示以外の液晶表示部はすべて消え、運転を停止します。

空気清浄運転

（表示例）空気清浄運転、風量"強"

1 電源プラグをコンセントに差し込む。

2 ランドリーフラップの風の吹き出し方向を操作する。（☞●ページ）

3 空気清浄スイッチを押す。
●「運転ランプ」が点灯し運転します。

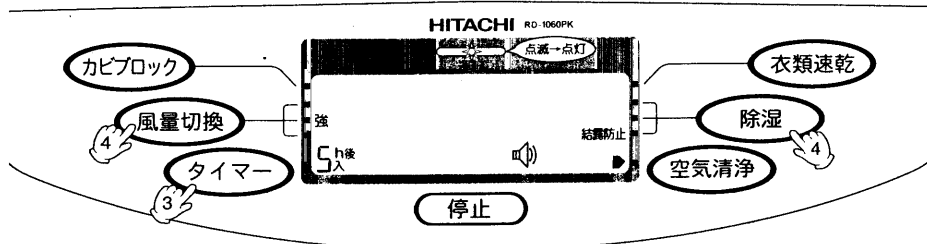
4 風量切換スイッチを押す。
● "強""弱"の切り換えを行います。

5 停止スイッチを押す。
●ブザー設定時は、満水ブザー表示以外の液晶表示部はすべて消え、運転を停止します。

運転のしかた（つづき）

入タイマー運転

（運転停止中のみ時間の設定が行えます。）

（表示例）“結露防止”運転、風量“強”、5時間入タイマー表示

1 **電源プラグをコンセントに差し込む。**

2 **ランドリーフラップの風の吹き出し方向を操作する。**（☞⑬ページ）

3 **タイマースイッチを押す。**
- 「運転ランプ」、液晶表示部の設定時間と「入」が点滅し、「h後」が点灯します。
- 押すごとに、設定時間が1時間間隔で切り換わります。
  →1→2→3………8→9→表示無し（設定解除）
  （一定時間（約1秒以上）スイッチを押し続けると時間表示が早送りになり、9時間表示で停止します）

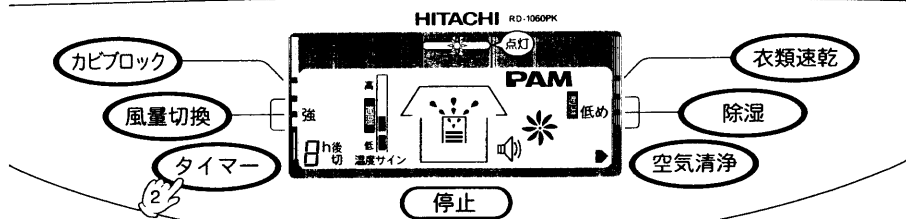
4 **各運転モードのスイッチ、風量切換スイッチを押す。**（☞⑫ページ）
- 各運転モードのスイッチを押すと「運転ランプ」、液晶表示部の設定時間数、「入」と運転モードが点滅します。
  風量を切り換えたい場合は、各運転モードのスイッチを押したあと、“風量切換”スイッチを押し、お好みの風量を設定してください。
- 設定後5秒間ピッピッ…とブザー音がなり、設定完了時にはピーと1秒間ブザー音がなります。
  「運転ランプ」は設定完了と同時に消灯します。
- 時間設定完了から1時間経過するごとに、タイマー表示は「1」づつ減少します。
  設定時間経過後、運転を開始します。
  衣類速乾運転時は、運転開始後“9時間後切”にタイマーが自動的に設定されます。

設定を解除したいとき
- 入タイマー設定中の取り消しと、設定後の解除は停止スイッチを押すことによって行われます。

※入タイマー設定後は、各運転モードのスイッチ操作を受け付けません。
※設定を変更したい場合は、設定を解除してから再度設定を行ってください。
※運転モードを設定しないと、風量を切り換えることはできません。
※カビブロック運転は、入タイマー機能はありません。
※入タイマー設定完了時と満水時のブザー音が重なって不規則に鳴る場合がありますが、故障ではありません。

切タイマー運転

（運転中のみ時間の設定が行えます。）

（表示例）“低め”運転、風量“強”、8時間切タイマー表示

1 **「運転ランプ」が点灯し、運転中であることを確認する。**

2 **タイマースイッチを押す。**
- 液晶表示部の設定時間「後切」が点灯します。
- 押すごとに、設定時間が1時間間隔で切り換わります。
  （一定時間（約1秒以上）スイッチを押し続けると時間表示が早送りになり、9時間表示で停止します。）
  →1→2→3………8→9→表示無し（設定解除）
- 切タイマー設定後は1時間経過するごとに、タイマー表示は「1」づつ減少します。

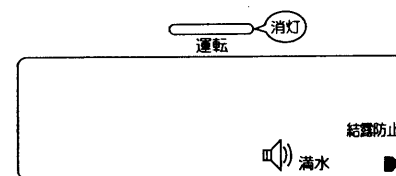
衣類速乾運転設定時は、運転開始後自動的に9時間後切タイマーが設定されます。
設定時間を変更したい場合は、タイマースイッチを押してお好みの時間に設定してください。

設定を解除したいとき
- 設定時間の表示が無くなるまでタイマースイッチを押すと、設定が解除されます。

※切タイマー運転中に水受容器が満水になるとタイマーカウントは停止しますので、あらかじめ、水受容器内の水を捨てておいてください。排水後、タイマーカウントを再開します。切タイマー設定後でも、設定時間の変更ができます。

満水ブザー表示

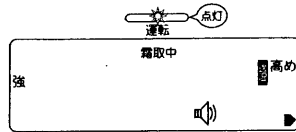
水受容器が満水になると自動的に運転を停止し、「運転ランプ」および液晶表示部の表示が消え、「満水」を表示するとともに、満水ブザーを5回鳴らして、お知らせします。

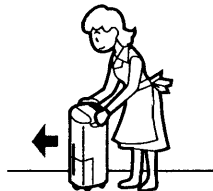
水を捨てた後、水受容器を戻すと「満水」表示が消え、自動的に運転を開始し液晶表示部と運転ランプが再表示されます。

満水ブザーを解除したいとき
- 運転停止状態において停止スイッチを5秒以上押し続けてください。設定解除時に「ピッ」と1回ブザー音が鳴り、ブザー表示が消灯します。設定も同様の方法で行えます。また、満水ブザーを解除しますと、同時にカビブロック運転終了時のブザー音も解除されます。

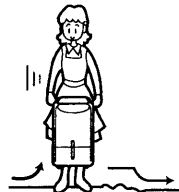
※満水ブザーを解除した後、電源プラグを抜き、再度入れ直しますと、満水ブザー設定状態に戻ります。
※満水ブザー音が鳴っているときに運転スイッチ操作時のブザー音が重なる場合がありますが、故障ではありません。

運転のしかた（つづき）

霜取中表示

霜取りは、約1～2時間に1回行われます。
1回の霜取り時間は約5～15分です。
霜取り運転終了後、運転を再開し液晶表示部も再表示します。
運転中に液晶表示部の表示が消え「霜取中」を表示して空気吹出口から風が出なくなり、運転音が変わることがあります。
これは、自動霜取運転を行い、内部の霜を取っているためで、故障ではありません。しばらくお待ちください。

キャスター移動のしかた

●キャスター（4輪）を使って移動してください。

●部屋間の仕切りや段差、階段等は除湿機を持ち上げて移動してください。

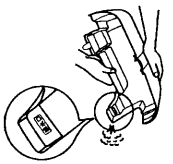
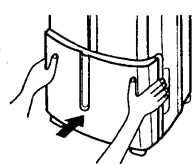
⚠警告

●除湿機を移動するときは、運転を止めて水受容器内の水を捨て、水受容器をいれてから移動してください。水が入ったまま移動しますと。水が波立ち水受容器からあふれ出し、床面を濡らします。
●除湿機を傾けて移動しますと、床面を傷付けます。また、除湿機内の残水がこぼれ、床面を濡らします。

水受容器の排水のしかた

水受容器は静かに取り出してください。
サポートタンク（☞⑲ページ）により、除湿機内に保持している除湿水が受け止められますが、除湿機を動かしますと、溜まった除湿水が滴下する場合があります。

1. 水受容器の両側面に手をかけ、本体を押さえながら手前に静かに水がこぼれないように引き出します。

2. 水受容器の取っ手の部分と下側を持ち、静かに運び、水受け容器を傾け 排水口 と刻印された部分から水を捨てます。

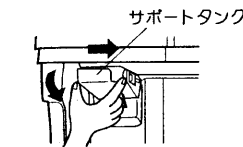
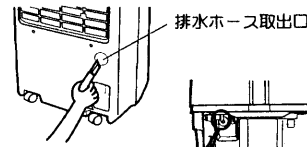
3. 本体の幅に水受容器の幅を合わせ、水受容器を奥まで静かに入れます。

4. 本体を押さえながら水受容器を両手で押して、後ろに当たるまで確実に押し込みます。

⚠注意

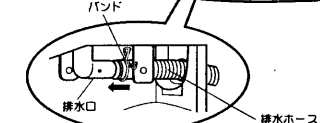
●排水口 と刻印された部分以外から水を捨てますと、水たれを生じ床面を濡らします。

連続排水のしかた

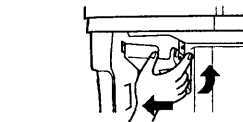
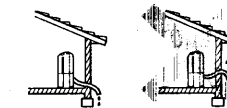
●連続排水をしたいときは、別売品の排水ホース（☞㉕ページ「別売品」のページを参照してください。）を販売店にご依頼してください。

1. **水受容器を取り外してください。**（☞⑱ページ）

2. **サポートタンクを取り外してください。**
サポートタンクを右側に押しながら軸を外し、左側を下に回転させて取り外してください。
※サポートタンクはなくさないよう保管してください。

3. **「排水ホース取出口」を切り取る。**（☞❻ページ）
本体側「排水ホース取出口」をナイフなどで切り取り、端面をきれいに仕上げてください。

4. **排水ホースを取り付ける。**
排水ホースを取出口より入れ、排水ホースに同梱されているバンドを先端に取り付け、排水口に確実に接続してください。バンドは水受容器にあたらないように横向きに取り付けてください。

5. **水受容器をもとの通り入れてください。**（☞⑱ページ）

連続排水をやめるとき

●排水ホースを取り外し、サポートタンクをもとの通り取り付けてください。
●サポートタンクの取り付けは次のように行ってください。
サポートタンクの左の軸を取り付け部の回転軸穴に入れ、右側の回転軸穴に押し入れてください。

⚠注意

●ナイフなどでの加工時には、けがのないよう十分注意して行ってください。
●排水ホースは下りこう配になるように設置し、試運転等で水が流れることを確認してください。
●排水ホースの端面を水中に入れたり、ホースの途中で波打ちが生じないよう取り付けてください。
●排水ホースは氷点下になるところで使わないでください。
●排水ホース内の水温と周囲湿度に差が生じると、排水ホース表面に露が付くことがあります。ご使用になる環境によっては排水ホースに断熱処理をしてください。

※サポートタンクを取り付けないで運転しますと、水受容器を取り外したとき、除湿機内に溜まった除湿水が滴下します。
※サポートタンク取り付け後サポートタンクが動くことを確認してください。

連続排水で使用するときのご注意

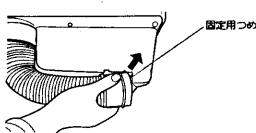
●連続排水で使用するときは、2週間に1度はフィルターの汚れ、ドレン排水の詰まり、停電による再運転等を点検し、異常のないことを確認してください。

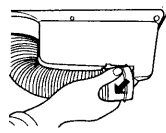
運転のしかた（つづき）

スポット乾燥ホースの収納のしかた・外しかた

スポット乾燥ホースを使用しないときは、スポット乾燥ホースを縮めて外箱背面側に収納してください。

収納のしかた

スポット乾燥ホース収納部にスポット乾燥ホース先端を固定用つめに「カチッ」と音がするまで押し入れてください。

外しかた

スポット乾燥ホースの先端を持ち、矢印の方向に斜めに引き外してください。

上手な使いかた

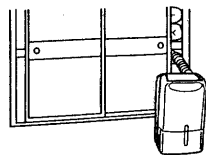
部屋の除湿

部屋の窓やドアの開閉は、できるだけ少なくして"前方吹き""上吹き"または"後方吹き"で運転してください。

外の空気が入りますと除湿効果が低下します。

押入れの中の除湿・スポット乾燥

ふすまの両側を少し開けてスポット乾燥ホースを入れ、除湿風が押し入れに入るように運転してください。

スポット乾燥ホースの先端をふさがないように入れてください。乾燥効果が低下します。

衣類の乾燥

浴室の脱衣場などを利用し、衣類に風が当たるように"上吹き"にしてください。

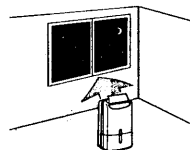
狭い部屋ほど早く乾燥できます。

衣類速乾運転で乾燥すると、室温に対し約20℃高い温度の風を吹き出し、乾燥時間を短縮します。洗濯物の水滴が除湿機に滴下しないよう十分脱水してください。

低温（約10℃以下）時には、乾きにくくなります。

結露防止

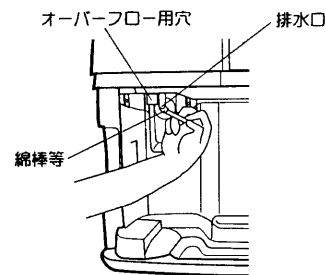
おやすみ前などに入タイマーで"結露防止"運転をセットしておいてください。

室外の温度が急激に下がると結露をまったくなくすことはできませんが、深夜のうちに余分な湿気をとって翌朝の結露を効果的に抑制できます。

このようなことにもご注意を

排水口の詰まりはないですか

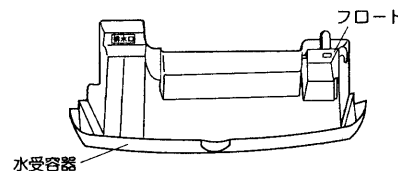
●排水口は半年に一回程度必ずお手入れしてください。

サポートタンクを外し（☞⓫ページ）排水口の詰まりを確認してください。除湿水がオーバーフロー用穴から滴下しているときは、排水口が詰まっています。

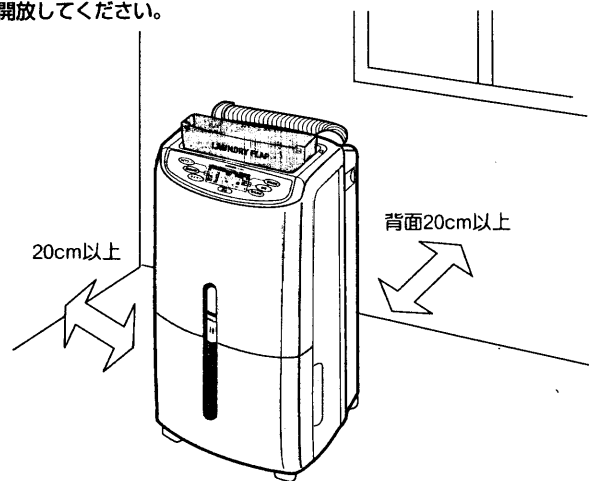
このときは、サポートタンクを外し排水口を綿棒などで掃除してください。排水口の詰まりが取れると、除湿機内に溜まった除湿水が流出しますので受皿、タオル等を用意してお手入れしてください。お手入れが、終わりましたら、サポートタンクを取り付けてください。

フロートの中に水や物が入っていませんか

●フロートの中には水や物を入れて運転しないでください。

水受容器のお手入れ時の水洗い等で、フロート内に水が残っていると、満水時の自動停止装置が正常に働かないことがありますので、完全に水をふき取ってください。

また、他の物も入れないでください。

周囲にはすき間を開けてください

●空気吹出口や吸込口がふさがれますと、無理な運転となり故障の原因となります。また除湿効果が低下します。

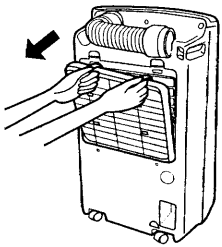
●除湿機は部屋の2面の壁面に対し、図のように隙間を空けてください。尚、その他の面は開放してください。

お手入れと点検

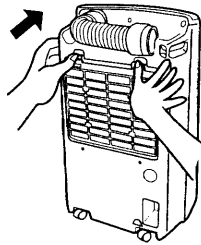
■除湿機を長持ちさせるために、定期的にお手入れしてください。

⚠注意 お手入れするときは、必ず運転を停止して、電源プラグをコンセントから抜いてください。

エアフィルターのお手入れ

エアフィルターにホコリがたまりますと、湿度を下げるのに時間がかかるばかりでなく故障の原因になります。2週間に一度程度、次の要領でお手入れしてください。

1. エアフィルターを取り外します。

2. エアフィルターから空気清浄フィルターを取り外してください。エアフィルターの汚れは水で洗い流すか、掃除機で吸い取ります。水洗いの場合は日陰で十分乾かしてください。

3. 空気清浄フィルターをもとの通りにセットし、エアフィルターを本体に取り付けます。

⚠注意
- ●エアフィルターは40℃以上の温水で洗わないでください。また乾かすときは、直射日光に当てないでください。縮むことがあります。
- ●空気清浄フィルターは水につけたり、洗ったりしないでください。形が崩れて使用できなくなります。
- ●掃除終了後は、エアフィルターを必ず入れてください。入れないで運転しますと、内部にホコリがたまり故障の原因になります。

外装のお手入れ

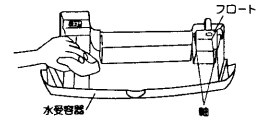
1. 柔らかい布にぬるま湯か中性洗剤を含ませてふいてください。
2. 中性洗剤をお使いのときは、必ずきれいな水を含ませた布でふき取ってください。
3. 外側の水滴を乾いた布でふき取ってください。

⚠注意
- ●除湿機に水がかかると絶縁が悪くなったり、さびたりします。電気部品（スイッチなど）の周囲をふくときは、布をかたく絞ってください。
- ●次のようなものは使わないでください。プラスチックをいためます。シンナー・ベンジン・アルコール・石油・粉石けん・みがき粉・アルカリ性洗剤・熱湯・酸性洗剤・たわしなど。
- ●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

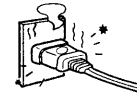
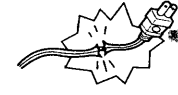
水受容器のお手入れ

水受容器は、本体にセットしたとき、満水検知および水受容器の有無を検知する重要な部分です。変形させないように大切に取り扱ってください。変形させますと運転できなくなる恐れがあります。

●フロート、水受容器ともに水洗いしてください。

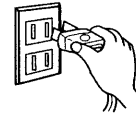
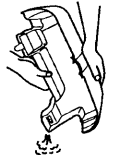
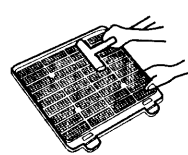
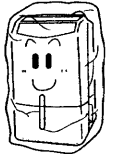
⚠注意 フロートの中に水が残っていると、満水時の自動停止装置が正常に働かないことがありますので、完全に水をふき取ってください。また軸がはずれたまま運転しますと水受容器から水があふれますので、軸がはずれていないことを確認してください。

定期的に点検しましょう

安心してご使用いただくために、半年～1年に一度定期的に次のような点検を行ってください。そのとき、もしご不審な点がありましたら、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。

1. 電源プラグに異常な発熱などありませんか？

2. 電源コードにきれつやすり傷がありませんか？

3. エアフィルターが破れていませんか？

長期間お使いにならないときは

■シーズンオフなど長期間お使いにならない場合は、除湿機を長持ちさせるために次の処置をして保存してください。

1. 電源プラグをコンセントから抜いてください。

2. 水受容器に残っている水を完全に捨ててください。

3. エアフィルターを掃除してください。

4. 直射日光の当たらない、風通しのよいところで、半日ほど乾かしたあと、ビニール袋などをかぶせて必ず立てた状態で保存してください。

空気清浄フィルターと有効期間

空気清浄フィルターは消耗品です。寿命がきましたら、別売品の交換用空気清浄フィルター（RD-SF15形）をお買い求めください。

有効期間

お使いになる場所、運転時間によって変わりますが、空気清浄フィルターの有効期間は約6カ月です。空気清浄フィルターに貼り付けてある銘板の色見本と同程度に汚れてきたら交換してください。

故障かな？と思ったら

サービスを依頼されるまえに

状　況	次の点をお調べください
運転スイッチを入れても運転しないとき	●水受容器が正しく入っていますか？水受容器を入れ直してみてください。 ●霜取り中（液晶表示部に「霜取中」表示中）ではありませんか？（詳しくは☞❽ページ） ●電源プラグがコンセントにしっかり入っていますか？ ●ご家庭のブレーカーやヒューズが切れていませんか？ ●停電ではありませんか？ ●水受容器が満水になっていませんか？（詳しくは☞⓱ページ）
除湿量が少ないとき	●エアフィルターが目詰まりしていませんか？（詳しくは☞㉒ページ） ●部屋の温度、湿度が低くありませんか？（詳しくは☞❽ページ） ●空気吸込口や空気吹出口がふさがれていませんか？
湿度がなかなか下がらないとき	●ドア、窓の開閉が多くありませんか？ ●石油ストーブその他水蒸気が出るものはありませんか？ ●部屋が広すぎませんか？
音がうるさいとき	●床が不安定ではありませんか？ ●除湿機を移動し、水受容器を入れ直してみてください。
衣類がなかなか乾かないとき	●衣類に乾燥風が当たっていますか？ ●室温が10℃以下ではありませんか？ ●衣類の量が多くありませんか？ ●広い部屋で乾かしていませんか？
これは故障ではありません	**●ランドリーフラップを閉じて運転を行っているときは、液晶表示部の湿度表示が、実際の湿度と大きく異なることがあります。** **●運転をすると部屋中がしばらくの間カビ臭くなることがあります。** これは壁などから取り出された水分のにおいで、除湿機のにおいではありません。 **●湿度が非常に高いとき、水受容器に露がつくことがあります。** これは除湿水が冷たいためで異常ではありません。 **●「シュルシュル」「シャー」という音がする場合があります。** これは除湿機内で冷却液が流れる音です。 **●ときどき「ピシッ」という金属の当たるような音がすることがあります。** これはヒーターが熱膨張・収縮するときの音です。 **●この除湿機にはヒーターを装備しています。運転の初めに若干においを感じることがありますが、これは異常ではありません。**

以上のことをお調べになり、それでもぐあいの悪いときは、電源プラグをコンセントから抜き、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。
販売店名は裏表紙の「お客様メモ」欄に書いておくと便利です。アフターサービスについては☞㉕ページをご覧ください。

こんなときは、すぐ販売店へ

■次の症状のときは、ただちに運転を停止して販売店へご連絡ください。

●運転表示ランプとタイマー表示が点滅しているとき。電源プラグを抜く前にタイマー表示の数字を確認の上販売店にご連絡ください。
《異常停止表示内容》以下の数字により表示します。
1　圧縮機高温停止　2　湿度センサー異常　3　霜取りセンサー異常
4　室温センサー異常　5　吐出温センサー異常　6　高温センサー異常
7　ファンモータ異常
●漏電しゃ断器がたびたび切れるとき
●除湿機内に誤って異物や水を入れてしまったとき
●電源プラグやコードが異常に熱いとき

保証とアフターサービス（必ずお読みください。）

保証について

1 この商品は保証書付きです。
保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので、記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。

2 保証期間はお買い上げの日から1年間です。
（ただし、冷凍サイクル部分は3年間です。）
なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

3 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
費用など詳しいことは、お買い求めの販売店にご相談ください。
当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

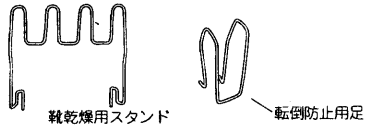
アフターサービスでお困りの場合は	アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合は、お買い上げの販売店か☞㉖ページのご相談窓口へお問い合わせください。
転居されるときは	ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。
補修用性能部品の保有期間について	補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。 この期間は経済産業省の指導によるものです。 性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

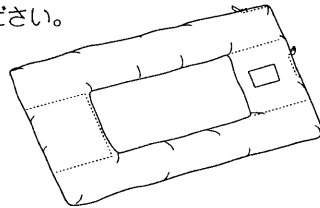
別売品について

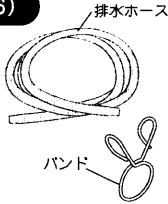
■ 便利な次の別売品を用意しています。お買い上げになった販売店にご注文ください。

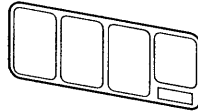
別売品

靴乾燥スタンド（RD-KS4）

靴乾燥に便利な靴乾燥用のスタンドです。
除湿機で靴を乾燥させるときにご利用ください。
（転倒防止用足が同梱されていますので、必ず取り付けてご使用ください。）

ふとん乾燥マット（RD-HM1）

ふとん乾燥用のマットです。
除湿機でふとんを乾燥させるときにご利用ください。

排水ホース（RD-2004026）

連続排水用の排水ホースです。除湿水を連続して排水する場合にご利用ください。
（バンドが同梱されていますので必ず取り付けてご使用ください。）

空気清浄フィルター（RD-SF15）

空気清浄フィルターの標準有効期間は約6カ月です。

お客様ご相談窓口

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は	商品情報やお取り扱いについてのご相談は
0120-3121-68	0120-3121-11

＊フリーダイヤルされますと、お客様の地域を担当するセンターへおつなぎします。

一般ご相談窓口 家電品についてのご意見やご要望は各地区の **お客様相談センター** へ

担当地域	電話番号	所在地
北海道地区	011—833—5088	札幌市白石区東札幌2条4-1-10
東北地区	022—232—5088	仙台市宮城野区扇町1-1-45
関東·甲信越地区	03—3834—8588	台東区東上野2-7-5（日立家電上野ビル）
中部地区	052—795—5088	名古屋市守山区川宮町55（日立家電守山ビル）
関西地区	078—431—5088	神戸市東灘区甲南町1-3-8
中国地区	082—231—5088	広島市西区観音新町1-7-17
四国地区	0877—47—1088	坂出市林田町4285-143
九州・沖縄地区	092—281—5088	福岡市博多区店屋町7-18（博多渡辺ビル）

●ご相談窓口の名称 所在地等は変更になることがありますのでご了承ください。 — F.12 —

仕様

形名		RD-1060PK	
定格除湿能力	50Hz	9.0L/d	
	60Hz	10.0L/d	
定格電圧		単相 100V	
定格消費電力		除湿	衣類速乾
	50Hz	190W	590W
	60Hz	210W	610W
水受容器		約4.5Lで自動的に運転停止	
外形寸法		幅360㎜×奥行き265㎜×高さ620㎜	
製品質量		13.0kg	

●定格除湿能力・定格消費電力は、室温27℃、相対湿度60%を持続する室内で運転した場合の値です。
●定格除湿能力（L/d）は1日（24時間）当たりの除湿量を示します。
●本仕様は日本国内の使用においてのみ適用するものです。

付属部品

●取扱説明書 ……………1
●保証書 ……………1
●空気清浄フィルター ……1
●スポット乾燥ホース ……1